

津波防災の日スペシャルイベント

四日市市の防災と女性の視点を取り入れた避難所づくり



四日市市自治会連合会





四日市市
人口: 310,610人 (R3.4)



四日市市沿岸部に コンビナート企業が立ち並ぶ産業都市

住民は
津波等の災害に対する危機意識が高い!



【四日市市市自治会連合会の構成】

自治会加入率 85.3%

四日市市市自治会連合会

28地区連合自治会
6ブロックに分かれる

723自治会

全127,798世帯うち
108,954世帯加入

(R3. 4月現在)

平成23年6月 日本赤十字社へ

東日本大震災義援金 51,850,542円 寄託

**四日市市は、伊勢湾台風の時、
全国から支援してもらった恩返しの気持ち!**

平成26年12月 広島市へ

広島県豪雨災害義援金 4,922,892円 寄託

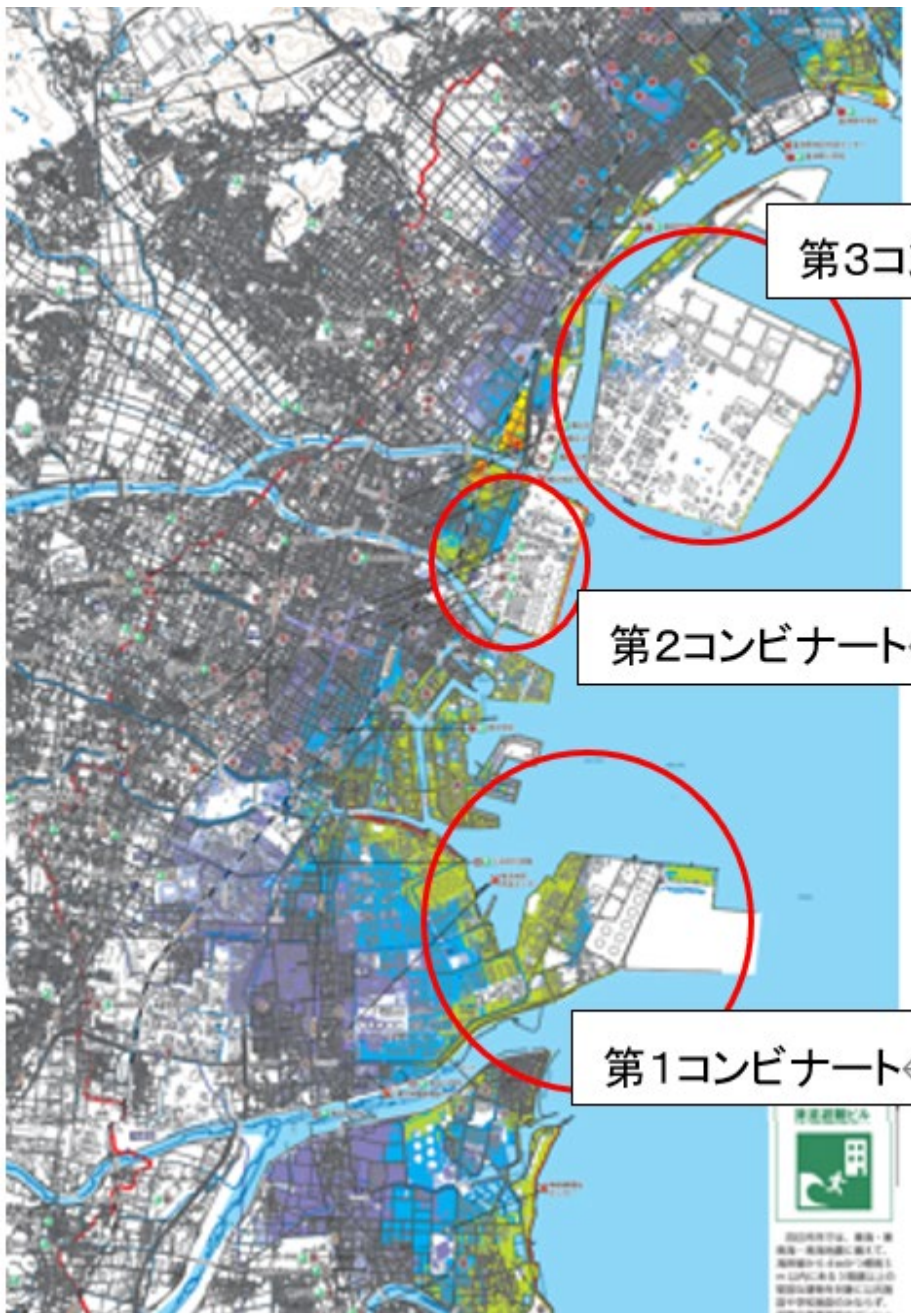
平成28年8月 益城町・熊本市へ

九州熊本地震義援金 15,477,370円 寄託

平成30年12月 愛媛県・岡山県・広島県へ

西日本豪雨義援金 16,843,777円 寄託





第3コンビナート←

第2コンビナート←

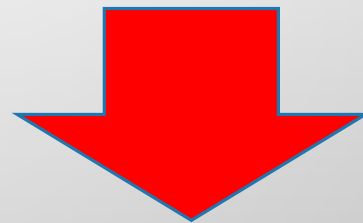
第1コンビナート←

《四日市市の津波に対する特徴》

理論上の最大クラスの場合

77分後に1Mの津波

- ・津波避難ビルに一時避難
- ・沿岸部は、内陸部へ避難



1時間以内に避難



南海トラフ地震臨時情報の対応



地震は一度では終わらないかも

～時間差で起きる場合も～

〔過去事例〕



1854年
安政東海地震

M8.6

約32時間後

M8.7

1854年
安政南海地震

1944年
昭和東南海地震

M8.2

約2年後

M8.4

1946年
昭和南海地震

※Mはモーメントマグニチュード

※西側で先に大規模地震が発生する可能性もあります。

「南海トラフ地震ーその時の備えー」（内閣府・気象庁作成リーフレットから）

南海トラフプレートの東側・西側どちらか半分が割れて地震が起きた場合に、残りの半分は、時間差で1週間以内に大きな地震が起こる可能性がある。調査し津波の起こる可能性があれば巨大地震警戒情報が発表され、沿岸部の住民は、事前避難する。

大きな地震が起こる前に避難！



○南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された場合

後発地震発生後の津波からの避難では避難が間に合わない
避難行動要支援者に避難を呼び掛ける。

《津波浸水想定区域13地区》

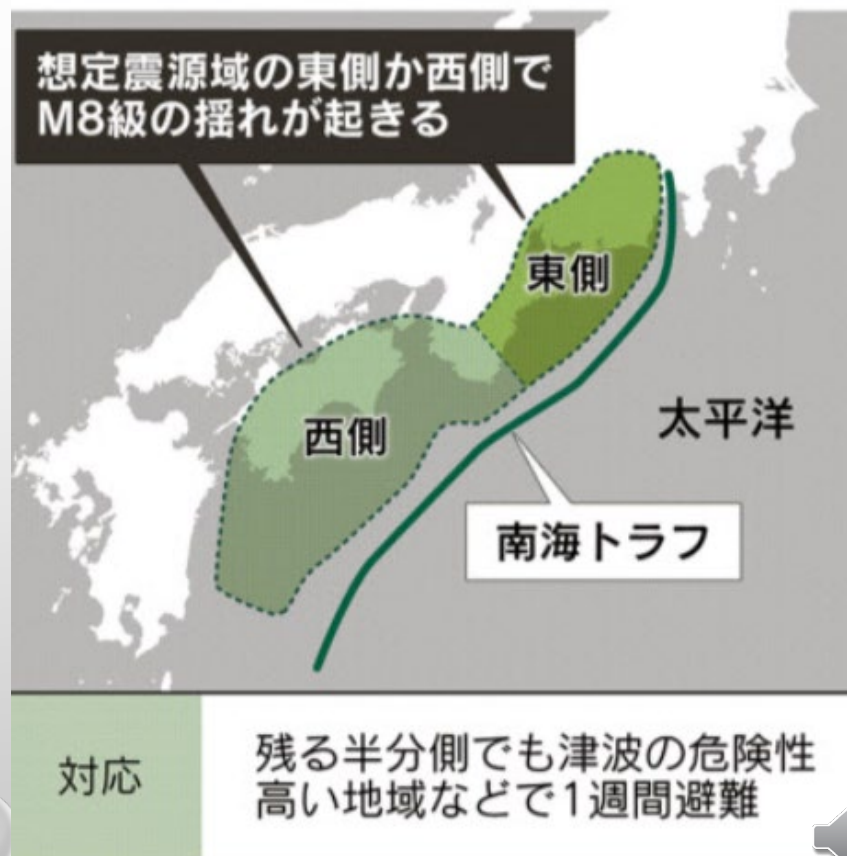
高齢者を含んだ場合
約10,000人！

避難行動要支援者
要介護3~5の人
身体・療育知的・精神障害者

→ 約1,200人

喫緊の課題

南海トラフ巨大地震の「半割れ」ケース



今後の課題

南海トラフ地震臨時情報の対応について
防災研修会 開催して意見交換

令和3年11月19日

第1回防災研修会 各地区2名参加

「コロナ後の防災対策について」

令和3年11月24日

第2回防災研修会 津波浸水想定区域の地区13地区 参加

「南海トラフ地震臨時情報発表時の対応について」

講師に、四日市市元消防長を招き、津波の際の避難方法について、意見交換し、今後は内陸部の地区対象に研修会を予定。



《四日市市の特徴①》

地区ごとに市民センターがあり、
それぞれに設置される地区の対策本部が拠点となり市の対策本部と連携！



《四日市市の特徴②》

四日市市地区防災組織連絡協議会

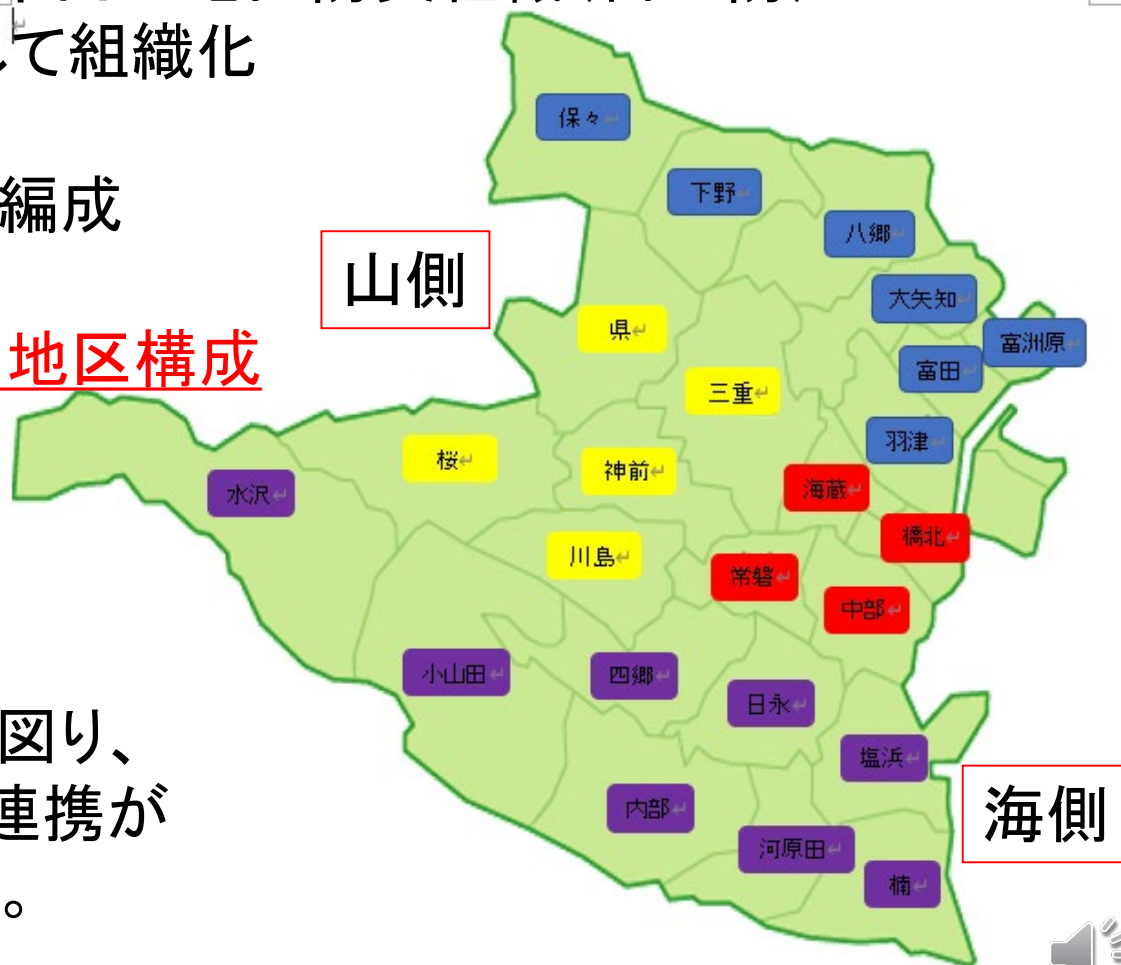
平成24年度 自治会とは別に市内の地区防災組織（自主防）の連絡協議会を発足 連合体として組織化

①消防の管轄4つのブロックで編成

②ブロックに沿岸部と内陸部の地区構成



日ごろからブロックで連携を図り、津波の時は、避難、救助の連携がしやすいように構成している。



平成30年度～今年度

4年かけて、主な河川7水系のハザードマップ作成
水系沿いの地域住民でワークショップ

四日市市は、「釜石の軌跡」で知られる片田教授に、水防ハザードマップ作成にご協力いただき、毎年講演してもらっている。

四日市は、市内に流れる川が非常に多い！



《四日市市の特徴③》

四日市石油コンビナート・沿岸地域防災連携会議

平成26年5月

住民大規模災害に備えた対策をコンビナート企業・市・住民が連携・議論する全国的にも珍しい取り組みを実現。

四日市市自治会連合会沿岸地区6地区
四日市市地区防災組織連絡協議会6地区
四日市石油コンビナート地域防災協議会5社
四日市市消防本部
四日市市消防団
四日市市危機管理監



《四日市市の特徴④》

男女共同参画の視点を取り入れた防災まちづくり

四日市市自治会連合会が中心となって
平成25年度から、女性の防災リーダー発掘・育成、女性の
視点を取り入れた要配慮者のための避難所づくりを進めている。

- ・令和元年度 第24回防災まちづくり大賞
日本防火・防災会長賞受賞

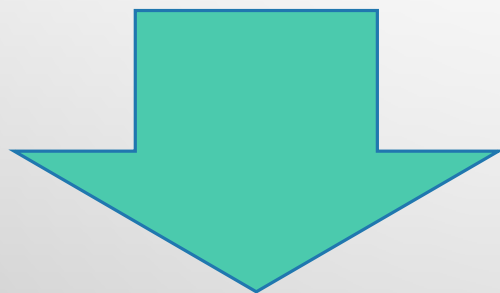


男女共同参画の視点を取り入れた防災まちづくり活動

平成25年度

東日本大震災で災害時の避難所生活において**性差によるニーズの違い**が明らかになった。

当時は四日市市でも、防災備蓄倉庫に生理用品の入っている地区はほとんどなかった。男性自治会長には、わからない!!



732名の自治会長の内
女性自治会長はわずか18名

**自治会長は、ほとんどが男性！
男性自治会長の意識改革が必要**



【5年間 各地区でセミナー開催】

- 平成25年度～平成29年度まで(5年間)

男女共同参画の視点を取り入れた防災まちづくり

連合自治会が中心となって、防災関係者や、市と協力しながら、市内全地区でセミナーを開催

○避難所運営する執行部に女性の参画が大切



【防災女性リーダーの必要性】

自治会長の意識に変化！

- 避難所運営する執行部の女性参画の重要性
- 子ども、障がい者、高齢者等の弱者の身近にいる女性の視点が必要



女性リーダーのつどい開催
手引きについて意見交換



相談しやすく、
困りごとを取りまとめてくれる女性が必要！



平成28年2月 手引きを作成

女性
子ども
妊産婦
高齢者
障がい者
外国人
性的マイノリティ等

すべての要支援者を対象

熊本地震の避難所でも配布



避難所設営訓練の実施

平成29年7月

手引きを活用し、指定避難所になる体育館を会場にして、
避難所レイアウトや簡易トイレ、段ボールベットの組み立てを
女性だけで設営訓練！

自治会・自主防災関係者約100名見学
女性リーダー58名が訓練を実践



訓練して見えてきた課題

《女性の視点》

- 授乳室、更衣室、トイレ、ペットの居場所等が必要と再確認したが、前もってスペースを確保してしていないと、避難者が入ってからの移動は難しいのでは。
- 感染病患者や体の不自由な方はどこで生活するのか。



**避難所の配置図や、
スペースの案内表示板が必要！**



避難所案内表示板作成の過程

平成30年度

- ①モデル地区で、避難所になる学校長に案内表示板の必要性を説明し、レイアウトを検討する会議を開催し、実際に校舎を歩いて配置確認してみる。

参加者：避難所指定の学校に通う生徒の保護者
地域に住む女性、自治会長、学校長

- ②市国際交流センターの協力で、外国人市民の方からアドバイスをもらう。



地域の声を聞いて案内表示板完成

- 表示板は1年がかりで、令和元年7月完成。
- A3サイズ 40種類 74枚 で1組
- 24地区市民センターと118か所の指定避難所の防災倉庫に配備。



災害時混乱した
避難所でも、
左上の番号で
誰でも伝えられる

29

じょせい こういしつ
女性更衣室

【きがえるところ（おんな）】



- ・Women's Changing Room
- ・Vestuário Feminino
- ・Vestuario(mujeres) ・更衣室(女)
- ・탈의실 (여자) ・Phòng thay đồ (nữ)

じょせい きが ぼしよ
女性が着替える場所です

だれでもわかるように
優しい日本語

中央にピクトグラム

市内に住んでいる
外国籍の人口が多い
国から順番に
6か国語



英語、ポルトガル語
スペイン語、中国語
韓国語、ベトナム語

34 **こ ども の 遊 び 場**
【こどもがあそぶところ】



- Children's Play Area • Parque Infantil
- Zona de juego infantil
- 孩子娱乐处 • 어린이 놀이방
- Khu vui chơi cho trẻ em

ちい こ あそ
小さな子どもがあそびます

30 **た も く て き と い れ**
多目的トイレ

【くるまいすのひとなどがつかうといれ】



- Restroom (Multipurpose)
- Banheiro (Multiuso)
- Baño (Multipropósito)
- 多用途厕所・ 화장실 (다목적)
- Nhà vệ sinh (Nhà vệ sinh đa năng)

くるま りようしゃ こうれいしゃ ないふしょうがいしゃ こ
車いす利用者や高齢者、内部障害者、子どもずれ
妊婦さんなど、多様な人が利用できます

女性の意見反映

6 **い た い あ ん ち じ ょ**
遺体安置所

【なくなったひとがいるところ】 はい 入ってはいけない

- Morgue • Necrotério
- La morgue • 遗体安放处
- 시체안치소 • Nhà xác



5

そうだんまどぐち 相談窓口



かいご ひつよう かた にんぶ はったつしょうがい しょくもつ
介護が必要な方、妊婦、発達障害、食物アレルギー
しょうしゃなど ひなんじょ せいかつ こんなん
一、ヘルプマーク使用者等、避難所での生活が困難な
かた そうだん
方はご相談ください。←

- Consultation Desk
- Balcões de Informações←
- Ventanilla de consultas
- 商談窓口←
- 상담창구
- Cửa sổ tư vấn←

受付で把握し、
弱者への対応ができる！

13 ペット（その他）

ほか
【いぬ、ねこ いがいのペットがはいれるところ】



- Pets Allowed (Other)
- Permitido Animais de Estimação
- Pueden entrar animales
- 动物可以进入
- 반려동물 가능
- Có thể mang thú nuôi

ほか はい ぼしょ
ペット（その他）がはいれる場所です

ペットは、犬・猫だけ
ではない！



コロナ禍の状況での避難所運営

コロナ禍では、動線やスペースが重要

- ・学校への避難では、隔離されたスペースに空き教室が今まで以上に必要
- ・自宅・親戚宅・車中への避難を検討。

行政

連携・協力

自治会

民生委員

学校

自主防



男女共同参画の視点を取り入れた 避難所運営取り組みの成果と今後

○自治会長や防災関係者の意識改革⇒地域と自治体が協働で取り組んでいること。

○男性自治会長に理解してもらい反映できたこと

○地域からの提案であること

○女性自治会長：平成25年度2.5%→令和3年度6.3%

- ・ 動線やスペースが確保されたコロナに対応できる避難所での防災訓練
- ・ 要支援者の避難を含めた在宅避難・車中避難訓練

